

米軍機が低空飛行

富山黒部ダム上空、目撃証言

ブルートか

富山県立山町の黒部
ダム上空を複数の米海

軍F/A-18戦闘攻撃機と
みられる機体が低空飛
行していくことだが、観
光者の目撃証言で分か
りました。米海軍が日
本本土に設定している
低空飛行ルートのう

ち、北信越地方上空を
通る「ブルールート」
を利用していた可能性
が濃厚です。

富士市の男性(46)によると、18日の午前10時45分ごろ、黒部ダムの爆破直後、タム上空を往復飛行する機体3機を撮影。その約10分前に同じ機体がダム

ム上器を飛行し、王冠
に走り回して、いた鎧を
脱ぎしあした。「突然
ものちに音が離れて
きて驚いた。」JJD戰

敵機が飛ぶのは初めて見たし、聞いたこともない」と語りました。
四国基地（三日月市）所屬のF/A-18は中國・四国地方を中心とした起飛・低空飛行訓練

を繰り返しています。米海軍は全國にて本のルートを設定していますが、これらは日米地位協定に基づいて米側に提供されたものではなく、米軍が日本の上空に勝手に設定したものですから。日本政府は米軍の低空飛行訓練を野放としており、植民地的な実態となっています。